

Zenken人材紹介サービス 概要資料

Zenken株式会社
HRインキュベーション事業本部
SSW事業部
Tel : 03-4212-2914



•Zenken

COPYRIGHT (c)ZENKEN CORPORATION.ALLRIGHTS
RESERVED.

Zenkenとは

Zenkenとは：会社概要

海外人材と語学教育に係る様々なソリューションを通じて
社会課題の解決に貢献することを目指しています



会社名	Zenken株式会社
代表者	代表取締役社長 林 順之亮
設立	1978年7月（創業1975年）
所在地	東京都港区麻布台1丁目3-1 麻布台ヒルズ 森JPタワー
資本金	438,788千円
上場市場	東京証券取引所グロース市場（7371）
従業員数	475名
連結子会社	全研ケア株式会社（出資比率100%）

※2024年6月30日現在

Zenkenとは：弊社の強み

日本語学校の運営

「日本で働く」夢をかなえる。を
モットーにビジネス日本語を教える
日本語学校を運営

東京(新宿)のリングージ日本語学校【法務省告示校】

東京屈指のビジネス街・新宿で日本語を習得するならリングージ日本語学校。

リングージ日本語学校
Linguage Japanese Language School

学校紹介 コース 入学案内 卒業生の声 よくある質問 法人・大学の方へ お問い合わせ LANGUAGE

「日本で働く」夢をかなえる。
ビジネス日本語とコミュニケーションのための日本語の基礎から、
ビジネスで適用する日本語まで！

アワズベクさん 専攻：政治 | 楽器輸出企業

ウズベキスタン出身のアワズベクさん。リングージ日本語学校での経験と日本での就職について詳しく話してくださいました。
またリングージ日本語学校で受けたサポートや直面したハードル、そして日本でどのような仕事を見つけたのかも共有してくれています。

→ 詳しく見る

岡田悦子先生 Etsuko Okada

アワズベク ハミンジョノフ Hamijnonov Avazbek

www.linguage.jp/japanese-school/voice/avazbek.html

介護施設の運営

介護施設を実際に運営し、彼女たちの様子
やノウハウをHPやSNS及び見学会で発信。



Zenkenとは：セミナー実績とZenkenに関するニュース

厚生労働省の令和6年度 老人保健健康増進等事業
「外国人介護人材の受入れ・定着にむけた
効果的なICT機器等のツールの利用に
関する調査研究事業」の調査検討委員会に参加

Zenken、厚生労働省の令和6年度 老人保健健康増進等事業「外国人介護人材の受入れ・定着にむけた効果的なICT機器等のツールの利用に関する調査研究事業」の調査検討委員会に参加

Zenken株式会社 2024年7月19日 13時00分



Zenken株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：林 順之亮）は、厚生労働省が実施する老人保健健康増進等事業「外国人介護人材の受入れ・定着にむけた効果的なICT機器等のツールの利用に関する調査研究事業」の調査検討委員会の参加企業に選出され、海外介護人材事業の事業責任者である内田 真平がその委員に就任したことをお知らせします。

本事業は、株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所が厚生労働省から委託を受けたものです。ICT機器等のツールを導入・活用することにより、外国人介護人材の受入れ・定着に一定の効果을上げている施設・事業所にヒアリング調査等を行います。課題、導入までのプロセス、活用のための工夫やステップをとりまとめることで、外国人介護人材の円滑な就労・定着を図ることを目的としております。調査検討委員会は、本調査研究を効果的に実施するために設置され、内田を含む6名の有識者で構成されています。

当社グループは、日本の生産年齢人口の減少による介護人材の不足を解消することを目的に、インドの政府系機関やインドネシアの人材送出国等との提携による特定技能人材の紹介と定着サポートを推進してまいります。

第一興商のエルダーシステムをインドに送り、
Zenkenが教育プログラムを作成。
レクリエーション人材を育成

第一興商とZenken、外国人の介護レクリエーション人材の育成に向けた業務提携契約を締結

Zenken株式会社 2024年7月1日 15時00分



株式会社第一興商（本社：東京都品川区、代表取締役社長：保志 忠郊）とZenken株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：林 順之亮）は、本日、インドを中心とした外国人の介護レクリエーションインストラクターの育成に向けた業務提携契約を締結しました。

本提携を通じて、介護分野における特定技能制度を活用し、日本で音楽レクリエーションが実践できる特定技能候補者を育成することで、介護施設の人材不足解消と運営効率化を支援します。



セミナー実績

■自治体関連

- ・ 埼玉県老人福祉施設協議会 施設長研修会
- ・ 介護事業者連盟 齊藤理事長 共催セミナー
- ・ 千葉県社会福祉協議会 制度説明会
- ・ 茨城県老人福祉施設協議会 海外人材セミナー

- ・ 東京都介護福祉士会 やさしい日本語研修
- ・ 介護協関東信越ブロック やさしい日本語研修

■その他

- ・ 高齢者住宅新聞 介護経営サミット 登壇
- ・ 「住まい×介護×医療展」展示会セミナー
- ・ 調査報告書
- ・ 三菱UFJリサーチ&コンサルティングレポート
- ・ 厚労省によるNSDCIへのヒアリング会開催
- ・ 厚労省・インドワーキンググループヒアリング

「定着」に重きを置きワンストップでサポートします



紹介

1 優秀な人材の ご紹介

インドの政府系機関(NSDC)の国際部門担当機関であるNSDCI及びインドネシアの老舗企業と提携。看護や介護をバックグラウンドとして持つ人材を紹介。

定着（教育）

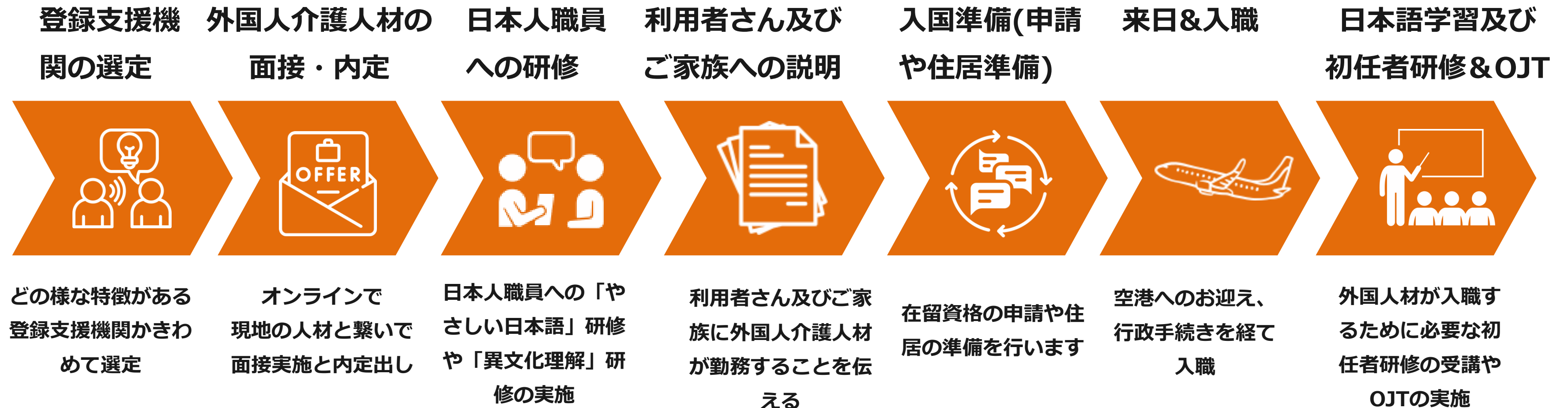
2 約50年の教育実績 を活かした 日本語教育

外国人介護人材が介護福祉士の国家資格取得を目指す「コホート型教育」

3 介護施設運営 ノウハウ

自社で施設を運営し、海外人材受入のノウハウを活かした支援の提供

Zenkenとは：登録支援機関の選定から外国人人材定着までの流れ



Zenkenがしっかりと伴走。はじめてでも安心の受け入れ

外国人人材を受け入れる上での課題

受け入れ前

受け入れ後

受け入れ側の課題

外国人人材の確保

日本人職員側の不安
(例) 外国人介護人材とのコミュニケーションなど

受け入れ体制が整っていない
(例) 日本語や業務の指導など

外国人に伝わる話し方や指導

生活習慣・文化に対する違い

日本語でのコミュニケーション
(例) 利用者や日本人職員とのコミュニケーション、
介護記録、専門用語

介護技術の修得

介護福祉士の資格取得に向けた勉強

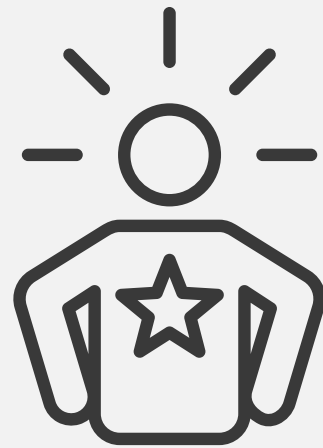
キャリアパスの明確化

外国人側の課題

「定着」に繋がる採用のポイント

特徴 1

人材の質



看護や介護を志す
人材を獲得すること

特徴 2

教育体制



介護福祉試験に合格し
長く定着する人材に

特徴 3

受入体制



受け入れ体制を構築し
現場の負担を軽減



サービス紹介 ～人材紹介～

事業の概要

- ・日本の介護人材不足に対し、海外介護人材の紹介と定着サポートを推進
- ・当社の語学教育のノウハウを活用
- ・M&Aで得た埼玉県の介護施設を自社でも運営

海外介護人材供給サイド



インドネシアや
インドの学生

エントリー

課金なし

人材紹介+語学教育含めた定着サポート
を一気通貫で行うビジネスモデル

Zenken

人材紹介+語学教育



介護施設に海外人材が
入る前のサポート

- 人材紹介
- 海外人材に対する基礎的な語学教育を支援
- 介護施設の日本人スタッフ向けの語学教育支援

介護施設に海外人材が
入った後のサポート

- 海外人材の管理サポート
- 海外人材に対する介護福祉士の資格取得に向けた体系的な語学教育を実施
- 介護施設の日本人スタッフ向けの語学教育支援

人材紹介

- ・ 紹介手数料
- ・ 日本語教育料
- ・ サポート料
- ・ 管理手数料等

海外介護人材需要サイド



日本の介護施設
介護事業所
(自社でも運営)

当社の日本語教育事業と
シナジー

事業の概要：NSDCIとの提携について

- ・ 2023年7月、半官半民のインド国家技能開発公社(NSDC)の子会社、NSDCインターナショナル（NSDCI）と業務提携契約を締結
- ・ 第1段階として、2025年までに120人のインド人材の雇用を日本国内で創出する



NSDCIとの提携プロセス

NSDCIが設立した全寮制の日本語研修センターで数カ月間、日本語などの授業を受講

介護分野の特定技能試験と特定技能取得に必要な日本語能力試験を受験

合格した学生を日本の介護施設などに紹介
採用面接を実施

内定後も当社が日本語教育をサポートし、高い日本語力を養った上で、長く日本で働いてもらうことを可能に

2～3か月ごとに「Zenken」クラスを作り人材を育てています

適性検査と試験を合格した優秀な人材の中から
Zenkenクラス受講者を選抜



バッチ1

研修

面接・内定



バッチ2

研修

面接・内定



バッチ3

研修

面接・内定



- 4年制大学、短大の看護学科卒業者
- インドの看護助手養成プログラムの修了者*1
- ※いずれも原則25歳以下

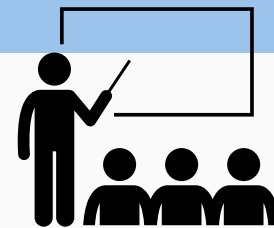
2～3か月ごとにクラスの作成

NSDCIでの研修(6～8か月)

日本語教育 約1200時間

日本語基礎(N5,N4)～中級(N3)の一部、
コミュニケーション能力

特定技能試験対策 (介護技能評価試験、介護日本語評価試験) など



Zenkenでの研修 (内定～来日)3～6か月

日本語実践研修 約20時間

来日前日本語研修 約32時間

入国前オリエンテーション (随時)

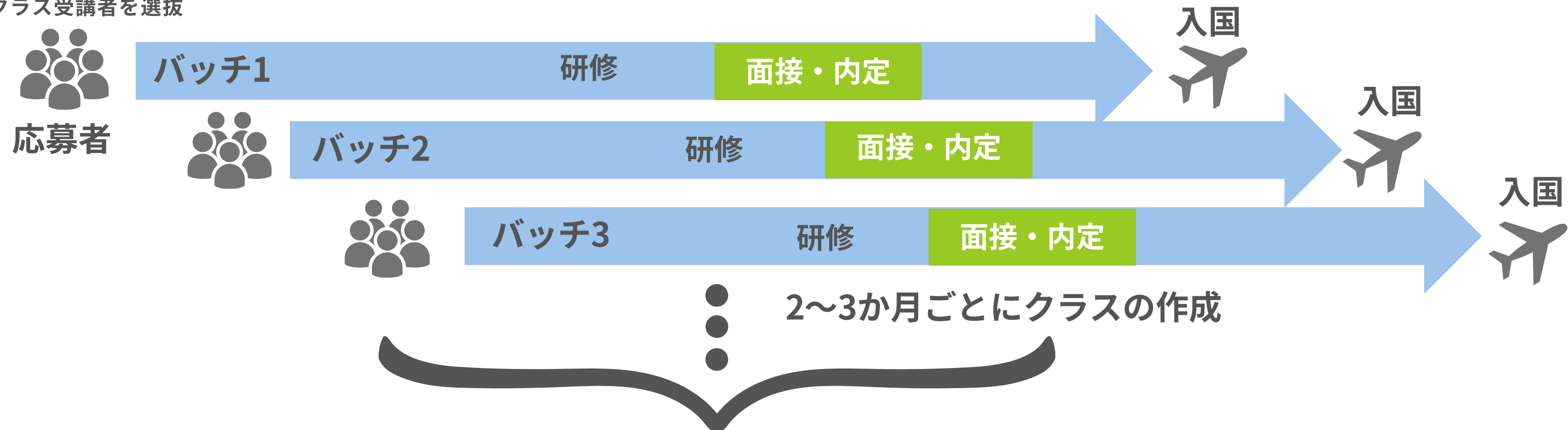


*1 インドの看護助手養成プログラム (座学240時間 実習180時間)

実施している内容：入浴介助、食事介助、排泄介助、移乗介助、検体・医薬品・文書等の取扱、病棟での日常業務のサポート、
終末期ケアとエンゼルケア、安全で健康的な職務環境の維持、感染予防方針と廃棄物、排泄物等の取扱い手順の遵守 など

インドネシアでも2~3か月ごとに「Zenken」クラスを作り人材を育てています

適性検査と試験を合格した優秀な人材の中から
Zenkenクラス受講者を選抜



インドネシア現地での研修（約9~11か月）

内定前

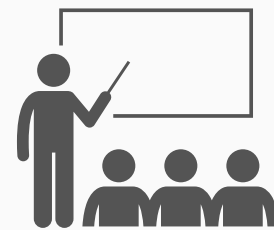
N5~N4日本語教育 1140時間

介護教育 285時間

介護実践 171時間

合計 1240時間 (6~8ヶ月)

※教材：いろいろ、みんなの日本語、まるごと、耳から覚える



内定後

N3日本語教育

120時間(3ヶ月)

※教材：総まとめ





サービス紹介 ～日本語教育～

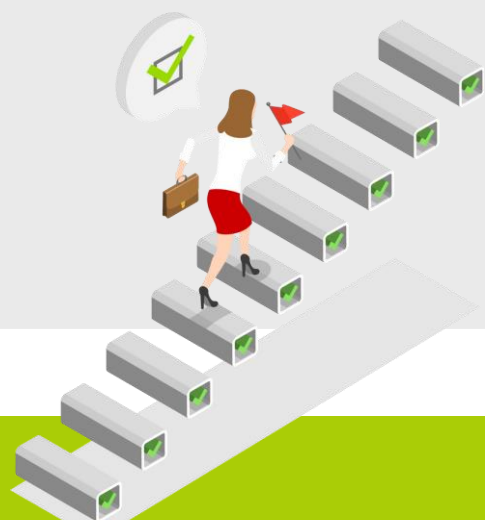
2

50年の語学教育のノウハウをもとに設計された日本語教育で 万全のサポート

特徴①

体系的な カリキュラム

日本語力アップ及び
”介護福祉士の取得”を
目標に5年間に亘る計画
された語学教育プログラム



特徴②

専門的かつ 優秀な講師

指導指導にあたるのは、
「介護現場で働く外国人
のための日本語教育」
に精通した講師のみを厳選



特徴③

挫折させない 「コホート型」 学習プログラム

同じ目的を持つ学習者同士
が共同学習を進める
「コホート型」学習を導入
することで、仕事をしながら
も挫折することなく
継続可能な仕組みを
作成



2

50年の語学教育のノウハウをもとに設計された日本語教育で 万全のサポート

体系的なカリキュラム

介護福祉士の取得に向けて計画された5年間に亘る語学教育プログラム

1～3か月目

生活日本語

- 生活のための日本語
- コミュニケーションスキルの獲得
- 簡単な介護日本語

4～12か月目

介護の基本

- 介護の基本的な考え、心構え
- 介護技術の向上
- 事務的業務

2年目

介護福祉士 ベーシック

- (国試対策)
- 試験対策の基本
 - 介護知識の強化
 - プロ意識の養成

3年目

介護福祉士 マスター

- (国試対策)
- 試験対策の徹底
 - 専門知識と技術の習得

4年目

介護福祉士 トレーニング

- (演習)
- 総合演習

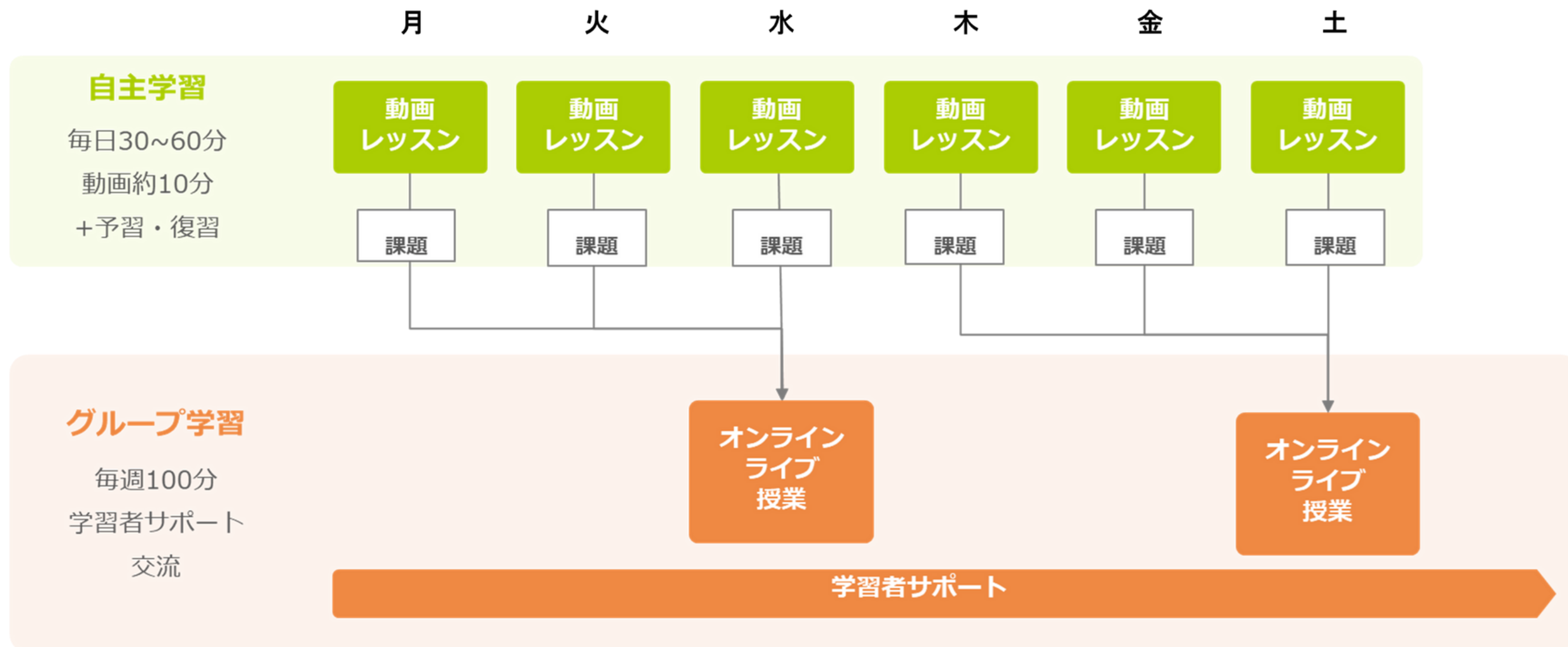
介護の仕事を理解し働けるようになる

介護知識・技術の向上／「介護福祉士」取得

2

50年の語学教育のノウハウをもとに設計された日本語教育で 万全のサポート

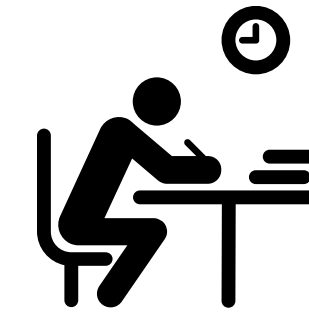
1週間の学習スケジュール例



3

個人レポート

1人ひとりがいつどのくらい勉強しているのかが一目でわかる



動画レッスン学習状況 (個人) 2024/7/1現在

受講者情報	
名前	
クラス	介護福祉士ベーシック(月)13:30
学習進捗状況報告の期間	2024.6月1日～6月30日

Talent LMSでの学習状況	
受講中のコース	174
修了済みのコース	170
ログイン回数 (過去40日間)	40

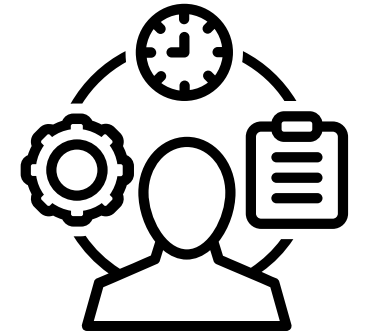
動画レッスン視聴状況			
コース名	修了状況	修了日	視聴時間
[5月-01~05] ころのしぐみの理解	修了	2024年5月4日	38分43s
[5月-06~07] からだのしぐみの理解①	修了	2024年5月6日	45分26s
[5月-08~13] 移動に関するところからだのしぐみ	修了	2024年5月13日	1時間9分24s
[5月-14~18] 食事に関するところからだのしぐみ	修了	2024年5月13日	1時間40分9s
[5月-19~21] 入浴・清潔保持に関するところからだのしぐみ	修了	2024年5月18日	3時間35分20s
[5月-22~24] 排泄に関するところからだのしぐみ	修了	2024年5月18日	33分50s
[5月-25~26] 休息・睡眠に関するところからだのしぐみ	修了	2024年5月25日	14分52s
[5月-27~29] 人生の最終段階に関するところからだのしぐみ	修了	2024年5月25日	1時間23分6s
[6月-01~03] 人間の成長と発達の基礎的理解	修了	2024年6月1日	36分35s
[6月-04~06] 老化に伴うところからだの変化と生活①	修了	2024年6月1日	1時間20分24s
[6月-07~10] 老化に伴うところからだの変化と生活②	修了	2024年6月3日	53分34s
[6月-11~14] 老化に伴うところからだの変化と生活③	修了	2024年6月3日	15分18s
[6月-15~18] 老化に伴うところからだの変化と生活④	修了	2024年6月10日	48分6s
[6月-19~25] 老化に伴うところからだの変化と生活⑤	修了	2024年6月17日	1時間58分29s
[7月-01~05] 認知症を取り巻く状況	修了	2024年6月30日	1時間19分56s
ベーシック小テスト [5月-01~07]	修了	2024年5月20日	7分18s
ベーシック小テスト [5月-08~18]	修了	2024年5月20日	1分30s
ベーシック小テスト [5月-19~24]	未開始	-	-
ベーシック小テスト [5月-25~29]	未開始	-	-
ベーシック小テスト [6月-01~06]	未開始	-	-
ベーシック小テスト [6月-07~10]	未開始	-	-
ベーシック小テスト [6月-11~18]	未開始	-	-
ベーシック小テスト [6月-19~24]	未開始	-	-

ログイン回数が多く、一定のペースをもって学習を進めていることがわかります。勉強が習慣化されているのではないのでしょうか。テストも過去に遡って受験しています。この調子を維持してがんばってほしいです。

3

全体レポート

学習者全員の動画の視聴状況だけでなく、テストの点数などもすべてわかるので学習者のモチベーションが一元管理できる



		[4月]介護福祉士ベーシック 生活支援技術																																
		1.生活支援の理解			2.居住環境			3.移動			4.身じたく				5.食事				6.入浴・清潔保持				7.排泄				8.家事							
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
国籍	性別	4/1(月)									4/8(月)									4/15(月)														
フィリピン	女	3/30	3/30	3/30	3/30	3/30	4/4	4/4	4/4	4/4	4/4	4/4	4/4	4/4	4/6	4/6	4/6	4/14	4/14	4/14	4/14	4/14	4/14	4/14	4/14	4/14	4/14	4/14	4/14	4/14	4/14	4/14	4/14	
フィリピン	男	3/27	3/27	3/27	3/27	3/27	3/27	3/27	3/27	3/27	4/4	4/4	4/4	4/4	4/8	4/8	4/8	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/18	4/18	4/18	4/18	4/18	4/18	
インドネシア	男	3/26	3/26	3/26	3/26	3/26	3/26	3/26	3/26	3/26	3/26	3/26	3/26	3/26	3/26	3/26	3/26	3/26	3/26	3/26	3/26	3/26	3/26	3/26	3/26	3/26	4/12	4/12	4/12	4/12	4/12	4/12		
インドネシア	女	✓	✓																															
フィリピン	女	3/30	3/30	3/30	3/30	3/30	3/31	3/31	3/31	3/31	4/1	4/1	4/1	4/1	4/1	4/1	4/1	4/1	4/1	4/1	4/1	4/13	4/13	4/13	4/13	4/13	4/13	4/13	4/13	4/13	4/13	4/13		
フィリピン	女	4/1	4/1	4/1	4/1	4/1	4/1	4/1	4/1	4/1	4/8	4/8	4/8	4/8	4/8	4/8	4/8	4/8	4/8	4/8	4/8	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15		
インドネシア	女	4/1	4/1	4/1	4/1	4/1	4/1	4/1	4/1	4/1	4/8	4/8	4/8	4/8	4/8	4/8	4/8	4/8	4/8	4/8	4/8	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15		
インドネシア	女	4/8	4/8	4/8	4/8	4/8	4/8	4/8	4/8	4/8	4/8	4/8	4/8	4/8	4/8	4/8	4/8	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	✓	✓	✓	✓			
フィリピン	女																																	

介護の基本			介護の基本																
定期テスト結果表			はな[1・2] からだ○○○○ ころ○○							はな[3・4] ころ○○ 人生の最後○○○○									
			1	2	3	4	5	6	最高値	合否	1	2	3	4	5	6	最高値	合否	
呼び名	国籍	性別	9/11(月)							9/19(火)									
	フィリピン	女	35.71	78.57					78.6	合格	44.4	88.9						88.9	合格
	フィリピン	男	0	7.14	28.57	14.29			28.6		33.3							33.3	
	インドネシア	男	71.43	85.71					85.7	合格	55.6	88.9						88.9	合格
	インドネシア	女	14.29	28.57					28.6									0.0	
	フィリピン	女	21.43	50	64.29				64.3	合格	0.0	0.0	0.0	55.6	88.9			88.9	合格
	フィリピン	女	28.57						28.6		22.2							22.2	
	インドネシア	女	71.43	85.71					85.7	合格	44.4	100.0						100.0	合格
	インドネシア	女	7.14	50	100				100.0	合格								0.0	
在籍者数										8								8	
受検者数										8								6	
合格者数										5								4	
平均点										62.5								70.4	



日本で働く 外国人介護人材の声



仕事で大変だったことは？

「声掛け」が一番難しかったです。利用者様と話したい気持ちはあっても、言葉がうまく出てこなかったです。しかし、施設の日本人スタッフが毎日積極的に声を掛けてくれ、私が話しやすい雰囲気を作ってくれました。また、ひらがなで、利用者の名前や指示をメモしていたので、少しずつ慣れていきました。

介護の中で楽しい仕事は？

介護の仕事で一番楽しいと感じるのは、レクリエーションで、利用者様が笑顔になったときです。カラオケ大会や軽い運動を一緒にすると、利用者様が楽しそうに体を動かして、大きな声で笑ってくれます。また、利用者様と話しているときに「ありがとう」と言ってくれることが嬉しいです。



これからの目標は？

介護福祉士になることです。私は日本で介護士として12か月がたちました。最初は言葉の面でたくさん不安がありました。でも職員の皆さんや利用者様が優しく教えてくれるので、仕事が楽しいです。これからも日本でずっと働きたいので、介護福祉士を取りたいです。まず今年はN2の合格を目指しています！



どうして日本を選びましたか？

日本が安全な国だからです。仕事などで23時を回っても安全に外を歩けるのはとてもすごいことです。またアニメが好きだったので、日本に来たいと思っていました。

仕事で大変なことは？

利用者の話す言葉が聞き取れないときや、指示を正確に理解することが難しいときです。その時は、日本人職員や他の外国人職員に確認しています。言葉がまだまだ難しいですが、少しずつ慣れてきています。



楽しいことは？

レクリエーションの時間が楽しいです。いろんな文化を学ぶことができます。この前は、けん玉をしたり、ほかには十五夜のイベントがありました。十五夜はドラえもんのアニメを見て知っていたので、それをできることが嬉しかったです。

外国人介護人材を採用している施設の声



茨城県にある施設
施設長

いずれ日本人だけでは立ち行かなくなるような気がしていました。加えて、ちょうど2019年から新たな在留資格「特定技能」が始まると知り、外国人の採用も加速すると思ったので、今のうちから受け入れを行なって備えておこうという気持ちがありました。

仕事の遅刻や早退がなく、とても真面目に働いてくれました。他のスタッフからは「仕事の覚えが早い」と評価されていたので、大きな不安はありませんでした。他にも、異文化が入ったことで、インドネシア料理を振る舞ってもらうイベントを行うなど、施設内の行事も華やかになりました。

教育をするときには、指導内容を統一し、教える職員を限定することで混乱を防ぐことを意識しました。また、平仮名での指示書作成や丁寧な説明を心掛け、外国人スタッフが安心して学べる環境を整えました。

外国人介護人材を受け入れることで、施設全体の業務や言葉遣いを見直すきっかけになりました。例えば、職員間で慣れ合いで使っていた言葉や作業手順を統一し、丁寧に説明することを意識するようになりました。また、外国人スタッフの真面目さと努力する姿勢に驚きました。初めての環境にも関わらず、利用者様の名前を短期間で覚え、間違った部分を次の日には修正して業務に取り組む姿勢は、他の職員にも良い影響を与えています。



埼玉県にある施設
施設長

外国人介護人材を採用している施設の声



東京都にある施設
施設長

インド人職員の採用は、人材不足が深刻化する中で、多国籍な人材の活用を模索したことがきっかけでした。特にインドは英語力が高く、向上心の強い若い人材が多い点が魅力でした。

あらゆる国籍の人が働いているので、言葉や教え方を社内で統一していたり、外国人向けの勉強会を開いたり、スムーズに業務ができるように社内の環境を整えています。外国人職員の明るさや真剣な働きぶりが職場全体の雰囲気をよくしてくれています。

インド人材採用のきっかけは、新たな国からの採用チャンスを模索していたことです。中でも、インドは労働力の豊富さと、他国と比べて未開拓である点が注目され、現地視察や教育機関との連携を通じて採用が進められました。

慣れない環境に対し、順応性が高い傾向はあると思います。日本語のコミュニケーションは難しくても、距離の詰め方が上手な子が多いです。中には「あの子のファン」だと言って、会うたびお菓子や洋服を差し入れしてくれる利用者さんや、家で特定の外国人スタッフの話を楽しそうにする利用者さんもいます。



山梨県にある施設
施設長

全研リビング見学会



近隣の医療機関と連携のもと
万全の体制をご用意

もっと知りたい方は...

全研リビング見学会のご案内

埼玉県久喜市にて介護施設（全研リビング）を運営しております。

デイサービス併設の住宅型有料老人ホームが3施設あり、

こちらの施設で弊社自身が外国人人材の採用を行っております。

外国人人材の採用・教育を検討されている介護事業者の皆様の不安や疑問を払拭し、
イメージを想起するためのフラッグシップ施設です。

Instagram



海外発信



国内発信

Youtube



Facebook



Zenken 介護



Zenken株式会社



その他、業界紙や全国紙にも掲載いただいております、今後も様々なメディアで発信していきます！



お問い合わせ先

会社名 : Zenken株式会社
部署名 : HRインキュベーション事業本部
SSW事業部
電話 : 03-4212-2914
メール : gc@zenken.co.jp



31